

## 別紙 15 図書情報システム及び IC タグについて

### 1. 既存図書館の状況

既存図書館における図書館情報システム（以下、「システム」という。）及びICタグの使用状況は以下のとおり。

基幹システム	WebiLis V3（富士通）
発注システム	TOOLi スタンダード版（TRC）
使用 MARC	TRC MARC 可変長 T タイプ（TRC）
IC タグ	現在は使用していない。

また、市立図書館のほか、勤労青少年ホーム、片貝総合センター、真人ふれあい交流館、岩沢住民センター、川井住民センター、東山住民センター（計6箇所）への配本及び配本先での貸出等のサービス提供を行っている。このうち、勤労青少年ホーム及び片貝総合センターにおいては、現市立図書館のシステムとオンライン接続で貸出等の管理を行っている。その他の施設ではオフラインシステムで貸出後、データを図書館システムに取り込む処理を行っている。

## 2. システムに関する提案条件

### (1) システムの提案

新しい図書館に導入するシステムは、図書館運用システムのソフトウェア、利用者のための検索機器（OPAC等）、職員が使用するパソコン及びプリンター、自動貸出用端末、蔵書点検や図書整理に用いる携帯端末、ICタグ関連機器、デジタルアーカイブに関する機器、その他ネットワーク・セキュリティ関連機器及びソフトウェアを含むものとする。

システムの全体構成及び機器等の設置台数・場所に関しては事業者の提案とするが、ユーザーサイドのレスポンスやセキュリティ対策について十分な配慮を行うとともに、以下の条件を満たすこと。

- ・クラウドサービスを利用し、施設内に業務用サーバを設置しないこと。
- ・インターネット貸出及び自動貸出に対応すること。
- ・ネットワークは可能な限り無線により構築すること。
- ・ICタグの導入により、業務効率化、利用者プライバシー配慮、貸出手続の未了防止等に努めること。
- ・利用者向けのフリーWi-Fiを整備すること。
- ・市立図書館のほか、勤労青少年ホーム、片貝総合センター、真人ふれあい交流館、岩沢住民センター、川井住民センター、東山住民センター（計6箇所）においても、少なくとも現状提供しているサービスの内容に準じたサービス提供が出来るシステムを構築すること。

### (2) システムの構築

事業者は、事業契約締結後速やかにシステムに関する整備計画を本市に提出し確認を受けるとともに、開業準備期間中に、上記システムの構築（動作確認、調整等含む）を行い、施設引渡日までに完了させる。あわせて、webサイトの構築、資料へのICタグの貼付、デジタル資料の作成等の関連する業務も同期間において実施する。

また、既存図書館のシステムからのデータ移行も同期間において実施する。あわせて、郷土資料館収蔵資料やデジタル化資料等のデータも含めた地域資料のデジタルアーカイブを構築すること。

### (3) システムの運用・更新

システムの調達は、5年の更新を目途としたリース契約等の形態によるものとし、詳細は事業者の提案に委ねる。事業者は、維持管理期間にわたって、定期的な保守・管理（トラブル対応、データのバックアップ含む）を行う。

システムは供用開始後5年目及び10年目に更新を行うものとする。事業者はシステム調達の前年度8月までに本市にシステム更新計画を提出し確認を受けるとともに、更新に必要な作業を実施する。また、更新時の図書館運営への影響を最小限にとどめるように工夫

すること。

**(4) その他**

- ・その他事項について疑義が生じた場合は、本市及び事業者双方で協議するものとする。
- ・本市においては、将来的に学校図書館等との図書館システムの統合等を実施する可能性がある。その際、事業者は必要な協力を行うこと。

### 3. IC タグ貼付範囲

IC タグ貼付範囲の想定は以下のとおり。数量等は「資料 14 蔵書計画等に関する考え方」による。

分類		既存図書館からの移管	新規購入
一般図書、参考図書、 郷土資料等	一般図書	要  ※西脇順三郎関連の貴重本の取り扱いについては本市と協議	要
	YA		
	参考図書		
	郷土資料		
	震災関連		
	西脇順三郎関連		
図書以外の資料	雑誌	要	要
	視聴覚資料	要	要
児童図書	児童書	要	要
	絵本		
	紙芝居		
文庫等	目崎文庫	要	要
	池田文庫		
その他資料	未整理の資料 (寄贈図書)	不要	—
	新聞 (開架・閉架)	不要	不要
	新聞縮小版		

※現時点での想定であり、今後変動する。